



7月2日(金)

涼々を乗せて
出発進行!

豊橋鉄道と豊鉄バスが、渥美半島の海と空をイメージし青色に装飾した「なぎさ号」の

運行を開始しました。今年の車両には、灯台やサイクリングのほか、航路存続が望まれているフェリーなどのイラストがあしらわれています。電車は三河田原駅～新豊橋駅間、バスは伊良湖本線と支線で運行されます。

▲渥美線の「なぎさ号」の運行は3年目。関係者のほか中部保育園児らによりテープカットが行われました



7月16日(金)

田原じまんの
メロンを奉納

田原市観光協会が、三重県の伊勢神宮へ渥美半島特産のメロンを奉納しました。この行事は、前年度に続き2回目で、市内農家で生産されたアールスメロンと四角いメロン「カクメロ」が神楽殿へ奉納されました。同協会は、「特産品の奉納行事は、歴史や文化のつながりを再認識する機会」と、渥美半島と伊勢志摩地域との古くからのつながりをアピールしました。

▲大事に運ばれるメロン。農業日本一を堅持したことへおかげさま、の感謝を込めて